

チップは大活躍
成瀬守さん

痩せた畑に、せん定枝を粉砕しチップにしたものをすき込み（土に混ぜること）、土壌作りをしています。さらに、チップを炭にし、イチジク畑の土壌へ混ぜています。イチジクは、散水量が難しい。水が少なくても、やりすぎてもダメ。その点、炭を使うと理由はわかりませんが、調節がうまくでき、土がフカフカになります。



昨年まで小さく刻んだ枝を炭にしていたのですが、乾燥に1カ月かかっていました。それが、チップで作ると1週間で完成します。炭を作るのがとても楽になりました。

チップは畑で大活躍です。

「ドドドド」という音を子どもが聞きつけ、作業を見に来ました。

最初は何の音かわかりませんでしたが、各家庭から出た「せん定枝」をチップにする音だったのですね。



たい肥を利用したい
長谷川智恵さん、和哉くん



せん定枝にして、ごみを減らすことはとてもいいこと。作りたい肥を、子どもが毎日水やりをする、我が家の家庭菜園に利用したいです。



特集2 地域で頑張っています

～市民協働でゴミ減量作戦～

市では、市民の皆さんのゴミ減量活動を支援するために、補助金の交付などを行っています。

この特集では、地域が一体となり、ゴミの資源化に取り組んだ事例や市の活動支援について紹介します。

図▶清掃事業所(☎76)3053

1 チップをたい肥に



せん定枝チップの活用方法

2 チップを直接利用



サツマイモ畑などに利用

イチジク畑などに利用

※次ページから、「ゴミ減量支援プログラム」を紹介します。

清掃事業所では、町内会などの団体への補助の相談を受け付けています。活動を考えている団体は、ぜひご連絡ください。

北山崎町内会は、破砕機購入の補助を受けて、平成25年度から「せん定枝」を、粉砕しチップ化したものをたい肥にする活動をしています。昨年度は2730kgの「せん定枝」を資源にしました。

活動を続けることが大事
北山崎町内会会長
稲垣茂行さん



町内会として、どうしたらゴミを減らすことができるかを考え、「せん定枝」のたい肥化を思いつきました。町内の年間ゴミ量は約50トン。そのうちの10%をせん定枝が占めていました。せん定枝を減らすだけでも5トン減ります。そこで、この事業を始めようと考えたのです。

平成25年に、破砕機購入の補助を活用し、活動を始めました。せん定枝をごみではなく、資源として考えてもらいたいですね。せん定枝は土に返すのが一番。

せん定枝の回収やたい肥の配布についても町民に知ってもらうために、これからも活動を続けていきたいと思っています。

サルビアンからのお願い

広げよう、ごみ減量の輪

問▶清掃事業所(☎く76)3053)



■ごみ減量推進市民活動支援プログラム
下記の活動支援プログラムを希望する団体は、申込書と行事名・日時・場所・事業内容・主催団体の分かるもの(プログラム)などを直接・郵送・ファクス・Eメールで清掃事業所(〒441-1155 堀内町西新田2ノ6)(☎く77)1318 / gomizeo@city.anjo.aichi.jp)へ
※申込書は同所および市公式ウェブサイトで配布。
※下表に記載のない活動でも、ごみ減量に関するものであれば支援します。清掃事業所までお問い合わせください。

支援プログラム対象活動

※団体の自主的な催しの中で、ごみ減量の啓発をする場合が対象です。

活動名	内容	提供または貸し出しする資材など
ごみ減量・分別出前講座	町内会などの団体や市民グループが開催する講座で、ごみ減量や分別を説明(1時間程度)	配布用啓発品、講師派遣
生ごみ減量講習会(ダンボールコンポスト)	ダンボールコンポストを使った生ごみ減量を始めたい人を対象にした講習会(1時間程度) ※5人以上のグループで開催。 ※参加費700円。(ダンボールコンポストキット付き)	講師派遣
ごみ減量PR活動	地域やグループの会合やイベントで主催者が参加者に、ごみ減量を広く啓発	配布用啓発品、のぼり、ごみ分別ボックス、たすき、パネル、スタッフジャンパー
ごみ分別クイズ	実際のごみを使った分別クイズ。楽しみながら分別を学ぶ	配布用啓発品、ごみ分別クイズセット
ごみ分別リレー	地域の運動会などで、実際のごみを使いごみを分ける競技です。楽しみながら分別を学ぶ	配布用啓発品、ごみ分別リレーセット
環境戦隊サルビアンDVD上映	地球を守るヒーロー環境戦隊サルビアンが、環境宣言を使ってごみの資源化や減量化の大切さをアピール(1話約15分、3話セット)	環境戦隊サルビアンDVD

始めてみませんか「ごみ減量活動」

市は、市民の皆さんとの協働により、ごみ減量・分別を促進しています。地域・職場の勉強会や催しに、ごみ減量啓発活動などを取り入れてはいかがですか。
市では、次のような支援をしています。

■講師を派遣

- ごみの分別方法の説明
- ダンボールコンポストの講習



▲小学校でダンボールコンポストの使い方を実演しながら説明



町内会でごみの分別方法を説明

■啓発資材の貸し出し

- ごみ分別をPRするのぼり旗・ごみ分別ボックス・タスキ・パネルなど
- 楽しみながらごみ分別を学べるクイズセット(左写真など)
- ◀何のごみか当てる「ごみ分別クイズ」



■啓発品の提供

- 町内会などの団体によるごみ分別講習会の開催時に、受講者へ渡す、雑誌み回収袋や再生紙のトイレットペーパー、子ども向けのサルビアンシヤープペンシルや蛍光ペンなどを提供



▶大人向け啓発品

◀子ども向け啓発品

